

# 2015年度 成美市民大学 第2期講座

## ～地域活性化を多角的に考える～

成美大学では市民の皆様を対象とした公開講座を開催いたします。第2期講座は、「地域活性化を多角的に考える」をテーマとして10月に開講します。市民の皆様の生涯学習の推進とともに、なお一層大学を身近に感じていただくことをめざしています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時：10月7日(水) 18:00～20:15

◆会場：成美大学 4号館

お申込み不要  
参加無料

### 1 単元

## 「大学におけるアクティブラーニングの動向と本学における取り組み」

講師：成美大学 神谷達夫 教授・博士（工学）

中教審が平成24年8月に出した答申新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」を受け、各大学がアクティブラーニングに取り組んでいる。この講座では、私立大学情報教育協会の「教育改革 ICT 戦略大会」で報告された他大学の動向や本学における取組を紹介し、これからの大学教育のあり方を考える。

#### 【講師プロフィール】

大手家電メーカーや通信機器メーカーにおいてコンピュータ関連機器の開発・設計に従事する。本学の教員として赴任した現在でも、専門分野の研究(ビデオゲームに対する人の応答の研究)のみでなく、各種電子機器(デジタル回路、アナログ回路、信号処理回路等)を設計・製作している。  
ゲーム学会評議員。



### 2 単元

## 「グリーンツーリズムと多自然地域の活性化」

講師：成美大学 中尾誠二 教授・博士（農学）



#### 【講師プロフィール】

農林水産省の外郭団体でグリーンツーリズム関係の業務に従事しながら、農山漁村民泊に関する制度面等を研究。2010年3月、博士(農学)東京農工大学。2011年4月から成美大学に勤務。

日本の農政において「グリーンツーリズム」という政策用語が使われ始めてから20年以上が経過した。今回は、この言葉が近年どう変化していったかの概説、地域活性化の対象エリアを農山漁村でなく「多自然地域」と捉え直す必要性が今後あることの提示、『教育民泊』『田舎IJU者』『インバウンド交流』の紹介を行う。

●その他：次回講座の詳しい内容や講師の紹介は本学HP（<http://uv.seibi-gakuen.ac.jp>）等に掲載します。

【お問い合わせ先】成美大学 地域活性化センター Mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp Fax: 0773-24-7170  
Tel: 0773-24-7100 (受付時間は平日9～17時)

主 催：成美大学